|  |
| --- |
| 名寄市職労青年部  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 VOL.34　 2013年　10月22日 |
| *IMGP3070IMGP3057*  １０月５日の第９回上川地本定期総会を以って事務局次長になりましたモジャモジャこと堂前です。上川地本は上川管内２２単組総支部からなる組織です。地本の中でも運動のやれている・やれていない単組が様々あります。その中でも部員数も多く、活発に運動をしている『なよろ』の運動を他単組で参考にしてもらい、地本全体に広めていきたいと思います。しかし、私の一人の力では広めるのが難しいので、みんなと一緒に頑張っていきたいと思っています。  皆さん集会参加も大事ですが、単組内での学習・交流して思ったことなどを率直に上川地本に持ち寄り活発に議論する中から上川地本一丸となって頑張っていきましょう。  １０月５日に旭川市道北経済センターにて自治労北海道上川地方本部定期総会が開催され、名寄市職労青年部からは１２人の仲間が参加してきました。全体で20単組107人が結集し、１３年の活動総括と来年度の活動方針を確認しました。  森副部長からは国家公務員の臨時削減措置の地方波及問題について、「上川管内では１単組と１総支部しか削減されていなく、もう阻止へのたたかいは終わったと思っている仲間もいるが、政府は次年度以降も継続して賃金合理化を行う事を検討しているので油断できない状況であり、改めて「賃金とは何か」を全単組・総支部で学習していきましょう」と提起がありました。  方針提起後に全体討論が開始され、名寄市からは１２確定期から１３春闘期に取り組んだ「時間外点検表」から「自分たちで行動しなければ何も変わらない」ということを再認識し、これからも仲間の声を土台に行動し、職場改善につなげていきたいという発言をし、討論に参加しました。  最後に北村部長の「きっかけは何であれまずは集会に参加してほしい。そこで学習・交流を深め、組織強化を図っていきましょう」という集約がありました。また、この定期総会で名寄市から堂前裕明さんが事務局次長に就任し、決意表明をしました。堂前さんの決意については下記に記載しています。青年部全体で堂前さんを支える体制を作っていきましょう！  発言する本郷青年部長 |

